

◎高速料金的大幅割引を実現するETC「コーポレートカード」。発行は組合にご相談ください。

CTGの建交労 とちぎ

発行所 全日本建設交通一般労働組合
栃木県本部 〒327-0315
栃木県佐野市吉水駅前1-2-1
Tel 0283-62-7312 fax 0283-62-7318
http://www.kenkourou.or.jp/
E-mail:DQJ06744@nifty.com

仕事激減・燃料高止まり 消費税10%中止しかない



5月1日栃木県メーデーに参加した組合員

増税強行すれば大不況に突入

いくら政府が「景気は回復基調」と主張しても、国民の実感はずっとありません。内閣府の調査でも、個人消費、企業の設備投資、輸出はいずれもマイナスです。
安倍政権は10月から消費税増税を強行しようとしています。まさに言語道断です。

東京オリンピック関連の稼働率も下がって連工事はほぼ最終段階を迎え、首都圏では東京外環道工事など一部を除き大型工事は減少しています。
今春以降生コンの出荷数量も減少し、生コン

建設職人の組合員茂木光夫さんは「5%か

ら8%に上がるときは住宅、設備の駆け込み需要があったけど今回はそんな動きはまったくないね。末端はほん

まされない!
いま夏の参院選に衆院・総選挙を合わせる同日選をめぐる憶測が広がっています。
総選挙になれば、安倍首相は選挙のために「増税延期」を打ち出す可能性も残されています。国民をバカにしたやり方です。
増税は「延期」ではなく「中止」です!

国交省が示す「標準的運賃」とは
昨年十二月、貨物自動車運送事業法が改正され、国交省大臣が「標準的な運賃」を示すことになりました。
労働条件の改善や事業の健全経営が目的ですが、あくまで運賃契約の「目安」であり拘束力があるものではありません。
しかし、国が運送に必要な車両経費や人件費などを示すことで、実際の単価との差が明らかになり、単価改善要請の根拠としては活用できます。
数値は二年以内に公表予定です。

選挙のための「延期」にはだ

多く、定年もなければ厚生年金もないため、「体が続く限り」運転を続けざるを得ない背景があります。
この状況が続くと80代のダンプ労働者も珍しくなくなってきました。
私たちは、いまだかつて経験したことのない状況を迎えようとしています。

今後執行委員会等で3つの柱を軸に議論を進めます。
①国交省令で貨物事業者に定められている65歳以上運転者に対する「適齢診断」を、組合が窓口となり助成制度を設けて受講を促進する。
②ハローワーク、シルバー人材センターなど関係機関と連携して、運転職以外の高齢者就業情報提供等を行う。
③行政、地方議員などと連携して、生活保護を含めた社会保障と組合員をつなげる取り組みを重視する。
当面①「適齢診断」の集団受講を自動車事故対策機構(NASV A)と協議します。

深刻化する高齢ドライバー問題 組合でも独自に適齢診断を検討



87歳のドライバーが起した池袋事故。妻と子供を奪われた男性は記者会見で、高齢ドライバー事故の防止を訴えました。私たちがこの問題に、正面から向き合うことが求められています。

高齢ドライバーによる交通事故は、いまや大きな社会問題です。組合員も高齢化が進んでいます。昨年の確定申告相談者に限定した統計ですが、60代114人70代72人80代2人でした。
ダンプ組合員の場合、若い頃から個人事業主として働いてきた人が

故障時のレッツカーけん引 貨物・ダンブも対象

自動車保険は各社とも、故障時などのレッツカーけん引を取り扱うようになりまし。ところが、乗用車しか対象にならないなど、保険会社によってサービス内容に違いがあります。

組合が取り扱う「損保ジャパン日本興亜」のロードアシスタンスは、貨物・ダンブなど



第90回栃木県メーデー建交労参加者\(^o^)/

◎石川秋義さん
昨年8月、茨城県坂東市内をダンブで走行中、ラジエーター液漏れが発生、守谷市の日野自動車までけん引してもらった。

◎山田一人さん

昨年8月、札幌市内で尿素を入れずに走行してしまつたためエンジントラブルとなり、三菱ふそう札幌東工場までけん引してもらった。

◎森屋正雄さん
昨年10月、埼玉県白岡市にある生コン工場に砕石を納入後、ダンブのデフが故障、自分で修理できるため佐野市の自宅まで約50きけん引してもらった。

佐野ラーメン放浪記【24】 【麺屋てつ】

◎住所
栃木市藤岡町
藤岡1038
◎電話
0282162
15522
◎定休日
水曜日



田舎で個人が飲食店を継続するのは大変な時代です。頑張ってください。

道沿い渡良瀬遊水地沿いの店。以前の店とはまったく違います。佐野の老舗で修業した人が独立したそうです。麺は正統派の縮れ麺モチモチ系、スープもあっさり鶏ガラ系、特に特徴はないけど普通にうまい佐野ラーメン。早くも行列店になってます。



矢印の方向が通り抜けできません。大型車も利用できるスマートインターの予定。

待望の都賀西方スマートIC 6月から工事のため通行止め
栃木市建設部による道への大型車の通りと、来月上旬から来年8月にかけて、東北道都賀西方スマートインター整備事業のため、栃木市方面から進み行し東北道をくぐり国道293号線から市

【組合員紹介】山崎宗浩さん(大工) 最後の墨付け世代大工 それはともかく娘がすごい

大工の山崎宗浩さん(45)。宇都宮市内の新築現場で話を聞きました。
「中学なんかほとんど行かなかった。中三のとき函館まで遊びに行つて怒られた。大工の仕事は22の頃から。いまや木造住宅でも使われる材料の多くがプレカット(工場での機械加工)です。
自分で木材を加工する墨付け・手刻みができない大工職人が増えています。
「俺たちの世代が墨付けできる最後の世代かな。30まではあまり真剣にはやらなかったよ。結婚してから本気で仕事覚えるようになったね。職人の世界だから親切には教えてくれないよ。本気になることやりがいを感じるようになってきた」。

世界最強の娘

「息子(18)娘(14)とも小さい頃から極真空手やっています。試合で関西方面とか車で遠征することも多くて大変だけど、二人とも新聞記事の海希さんのコメント。
「道場の先生、先輩、家族のみんなへの感謝の気持ち忘れず、これからはがんばっていきたく思います。押忍(おす)！」
お父さんも頑張ります。押忍!



職人は現場で会うとみんなカッコよく見える



選手を代表して知事に報告する海希さん